

離島・へき地医療支援 活動報告

腫瘍外科 田中研次

2013/1/30

・診療応援施設

郡家病院(五島市)

病床:50床

介護老人保健施設併設

常勤医師:2名

(院長:消化器外科医、副院長:整形外科医)

・診療応援

当科から2名(私と10年目のスタッフ)

毎月1週間ずつ 隔週勤務

(当科は他にも奈良尾医療センター、北松中央病院も診療支援を行っている
過去には有川医療センター、旧西海市立病院 等も診療支援を行っていた)

・診療応援内容

・基本的には外来検査が中心

上部消化管内視鏡、腹部エコー、腹部CT読影：10～15件／週

下部消化管内視鏡：数件／週

胃瘻交換：5～10件／週

化学療法：1～2件／週

肺癌検診：数件／週

縫合処置 等

・入院患者診療

中心静脈カテーテル挿入

化学療法

胃瘻・経鼻栄養チューブ交換 等

・手術(派遣先で過去に自分が執刃した症例)

皮下腫瘍(粉瘤等)切除術

経皮的内視鏡下胃瘻造設術

内視鏡的胃・大腸粘膜切除術

腹腔鏡下胆嚢摘出術

鼠径ヘルニア根治術

痔核根治術

虫垂切除術

胃切除術

腸切除術 等

・大学での活動

消化器内視鏡診断・治療

ポリクリ指導

研修医グラウンドラウンド講義 等

・離島・へき地医療の問題点

○地域住民の高齢化

○人口の減少

→ 医師、医療スタッフも含めて

○基幹病院への一極集中化

○入院可能な施設の減少

→ 緊急、入院受け入れの問題

○本土へのアクセス制限 等